

2026年04月24

日

地球環境

令和8年度「コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業」の春公募を開始します

本補助金は、エネルギー起源二酸化炭素の排出の抑制及び温室効果ガスであるフルオロカーボンの排出の抑制のため、冷凍冷蔵倉庫、食品製造工場及び食品小売店舗において、冷媒として、温室効果の高いフルオロカーボンではなく、温室効果がほとんどない自然冷媒を用いる冷凍冷蔵機器（脱炭素型自然冷媒機器）を導入する事業に対して、必要な経費の一部を補助するものです。

この度、令和8年4月24日（金）より春公募を開始しますので、お知らせします。

事業概要

業務用冷凍冷蔵機器は、我が国のコールドチェーンを支える重要なインフラであり、食品流通の現場で広く使用されています。一方、その冷凍・冷蔵機能を維持させるために多量のエネルギーが消費されるとともに、冷媒として温室効果の高いフルオロカーボン類が使用されており、エネルギー起源二酸化炭素の排出と冷媒の漏えいや廃棄時の未回収によるフロン類の排出が、地球温暖化対策上の重要な課題となっています（国際的に合意されたモントリオール議定書キガリ改正に基づくフロン類の段階的削減への対応も課題となっています。）このような課題に対して、使用する冷媒を、フルオロカーボン類ではなく、温室効果の小さい自然冷媒（CO₂、アンモニア等）へと転換していくことが、有効な対策です。こうした課題認識のもと、本事業は、そのエネルギー起源二酸化炭素の排出の抑制及び冷媒として使用される温室効果ガスであるフロン類の排出の抑制のため、冷凍冷蔵倉庫、食品製造工場及び食品小売店舗において脱炭素型自然冷媒機器を導入する事業に要する経費の一部を補助するものです。

公募実施期間

令和8年4月24日（金）～ 同年5月25日（月）17:00必着

応募方法

本補助金の執行団体である「一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構」のウェブサイトを御覧ください。

URL: https://www.jreco.or.jp/koubo_env.html

問合せ先

一般財団法人日本冷媒・環境保全機構 事業支援センター

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館

TEL : 03-5733-4964

E-mail : kankyo-hojokin@jreco.or.jp

URL : <https://www.jreco.or.jp/index.html>

連絡先

環境省地球環境局地球温暖化対策課フロン対策室

代表 03-3581-3351

室長 飯野 暁

補佐 野村 渉平

主査 秦 雄亮